

プログラム概要(ホームページ掲載用) 作成上の注意・記入例

整理番号	HT25●●●	分野	物理	(キーワード)○○○○
------	---------	----	----	-------------

**半蔵門大学
2013年宇宙の旅**

分野は「人文・社会・歴史・地理・自然・地学・数学・物理・化学・生物・工学・農学・生活・医歯薬学・その他」の中から記入してください。(2つまで選択可能)

代表者の顔写真を貼り付けること。

先生(代表者)	学振 太郎(がくしん たろう) 大学院理学研究科・教授	 <p>写真</p>
自己紹介	代表者の専門分野、趣味、学生時代取り組んでいたことなど、受講生に親しみをもたれるような内容を記入してください。	

開催日時・主な募集対象	平成25年8月3日(土) (対象) 中学生 (人数) 20名 平成25年8月4日(日) 高校生 20名
-------------	--

集合場所・時間	半蔵門大学 半蔵門キャンパス1号館 (集合時間) 12:30
---------	--------------------------------

開催会場	半蔵門大学 理学部(半蔵門キャンパス)及び理学部附属天文台 住所:〒102-8888 東京都千代田区一番町〇(半蔵門キャンパス)〇〇〇町××× (理学部附属天文台)	複数の対象者、複数日程の場合は明記してください。また、小学生を対象とする場合は、対象学年(5,6年生)まで記載してください。
実施機関HPに掲載しているアクセスマップ。	アクセスマップ: http://www.u-hanzoumon.ac.jp/campusmap/in	

内 容

宇宙…、そこは最後のフロンティア。
2013年地球を出発し、太陽系を各惑星、天の川を越えて、宇宙の奥まで飛ぶ。みなさんを乗せて、宇宙の旅に出発します。当日は、夜、大学の研究者が研究している最新の研究成果をみなさんにご紹介します。続いて、みなさんに実際に望遠鏡を製作してもらいながら、望遠鏡の仕組みを解説します。夜は、理学部の附属天文台に移動し、みなさんが作った望遠鏡を用いて、天体観測を行います。合わせて、天文台内の見学、さらに、天文台の

平易な文章で、写真、図を用いるなど、受講生の関心を惹く内容としてください。



同一内容のプログラムを複数回行う場合は、同一の内容であることがわかるように記入してください。

スケジュール	持ち物
--------	-----

<p>【中学生】3日(土)/【高校生】4日(日)とも同一日程</p> <p>12:30-13:00 受付(半蔵門キャンパス1号館前集合) 13:00-13:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) 13:30-15:00 講義「宇宙の大規模構造について(講師:学振太郎)」 (途中10分休憩) 15:00-17:30 実習「手製による望遠鏡の製作」 17:30-18:30 借り上げバスで附属天文台(車中でクッキータイム) 18:30-19:30 天文台内見学・天体観測 19:30-20:00 修了式(アンケート記入) 20:00-21:00 借り上げバスで半蔵門キャンパス 21:00 終了・解散</p>	<p>筆記用具</p> <p>特記事項</p> <p>プログラムが夜間に及ぶので、参加にあたっては保護者の同意(大学までの送迎は、保護者が責任を持つ)が事前に必要です。</p>
--	---

下記を明記してください。

- ・受付場所・時間
- ・科研費の説明
- ・アンケートを記入する時間
- ・未来博士号の授与
- ・終了時間

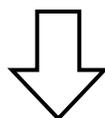
《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	半蔵門大学研究協力課研究協力係 麴町 一郎（こうじまち いちろう）
住所：	〒102-■■■■東京都千代田区一番町○
TEL 番号：	03-3263-□□□□
FAX 番号：	03-3263-■■■■
E-mail：	△△△@hanzoumon-u.ac.jp
申込締切日：	平成25年7月19日(金)

実際に受講生からのプログラムの応募受付を行う者を記入してください。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
学振 太郎	H22-25	基盤研究(A)	22012345	銀河の大規模構造の観測的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。